

# FreqTube FT-1 Emulation Manual

v1.1



# Welcome

Freqport製品は、音楽プロデューサー、エンジニア、クリエイター向けに開発されており、忠実なアナログ回路の挙動再現と独自のハイブリッドワークフローを通じて、より優れたサウンドを提供します。同時に、デジタル制作環境におけるコントロールの利点もすべて備えています。

「リアルアナログ、デジタルモデリング」

FreqTube FT-1-EMUは、SPICEリファレンスモデルに基づく実機のコンポーネントおよび回路エミュレーションを採用したソフトウェアオーディオプラグインです。

これにより、受賞歴のあるアナログチューブプロセッサ「FreqTube FT-1」の音響的挙動を維持しています。

シンプルさとパワーを両立するよう設計されており、本物の真空管サチュレーションとアナログ回路特性をDAW環境に持ち込みます。

また、単体のプラグインとして動作するだけでなく、FT-1ハードウェアとシームレスに連携することも可能です。

## Quick Start

1. Freqportのウェブサイトですべての製品登録を行い、FreqPortalへアクセスします。
2. iLok アカウントを [ilok.com](https://www.ilok.com) で作成、またはログインします。
3. iLok License Manager をダウンロードしてインストールします。
4. FreqTube FT-1-EMU のライセンスを、iLokアカウント（クラウド/USB/ローカル）にアクティベートします。
5. FreqPortalから FreqTube FT-1-EMU をダウンロードし、インストールします。
6. DAWを起動し、プラグインリストからFreqTube FT-1-EMU を探し、オーディオトラックに挿入します。
7. DAWのオートメーションレーンを使用して、各パラメータを自動化できます。
8. トラックを書き出す際は、サチュレーションの詳細を保持するためにリアルタイムレンダリングを使用してください。
9. また、FreqTube FT-1ハードウェア接続時も同様にリアルタイムレンダリングを推奨します。

# Software

FreqTube は、Mac および PC 向けのインストーラーとして提供されています。インストールされるソフトウェアには、複数のプラグインフォーマットに加え、ハブアプリケーションが含まれ、Windows の場合はドライバーも含まれます。Freqport は継続的にアップデートおよびプラットフォームの検証テストを行っています。最新の互換性情報およびソフトウェアのリリースについては、Freqport のウェブサイトをご参照ください。

## Installation

1. サポートのナレッジベース内にある「Minimum System Requirements（最低システム動作要件）」をまず確認し、お使いのシステムが対応していることを確認してください。
2. FreqPortal に登録し、すべての記事およびサポートにアクセスしてください：[freqport.com/freqportal](https://freqport.com/freqportal)
3. FreqPortal ([freqport.com/freqportal/freqsoft/](https://freqport.com/freqportal/freqsoft/)) から、Mac または PC 用の適切なインストーラーをダウンロードしてください。
4. Windows の場合は、「アプリと機能（Add or Remove Software）」を開き、既存の FreqTube のインストールをアンインストールしてからインストールおよびアップデートを行ってください。
5. zip ファイルからインストーラーを展開し、インストーラー（pkg または exe）を実行してください。
6. インストールを許可するため、すべてのライセンスおよびプロンプトに同意してください。インストール先は必ずデフォルトの場所を使用してください（別の場所にはインストールしないでください）。
7. コンピューターを再起動してください。

## Analog Hub

Analog Hub と呼ばれるコンパニオンアプリは、いずれかの Freqport 製品プラグインを使用すると、自動的にバックグラウンドで起動します。ユーザーが手動で起動する必要は基本的にありませんが、使用中に一部の設定を行う場合や、Freqport システムのステータスを確認する場合に限り、手動で開くことがあります。詳細については、Hub ページをご参照ください。

## Feature Highlights

- ・ ハードウェア不要
- ・ 同一のコントロールで、デジタルエミュレーションと実機アナログチューブ処理を瞬時に切り替え可能（インスタンス/セッション単位）
- ・ コンポーネントレベルのSPICE回路モデリングによる、回路精度の高いチューブサチュレーション
- ・ デュアルチューブエンジン：大胆でアグレッシブなサチュレーションのための2×ES3C、滑らかで倍音豊かな暖かさのための2×12AT7
- ・ Drive、Overdrive、Harmonics（Even/Odd）、Phase Control、Dry/Wet Mix、M/Sモードによる詳細な音作り
- ・ アナログスタイルフィルター：精密なトーンシェイピングのためのパラレルおよびプライマリのマルチモードフィルターを搭載
- ・ 複数プラグインインスタンス対応：プロジェクト内の複数チャンネルでFT-1-EMUを同時使用可能
- ・ DAW互換：MacおよびPC向けにVST3、AU、AAX形式に対応
- ・ ソフトウェアで制作を開始し、そのままアナログへ：設定を変えることなく、ソフトウェアエミュレーションから実機アナログ処理へシームレスに移行可能

# Software

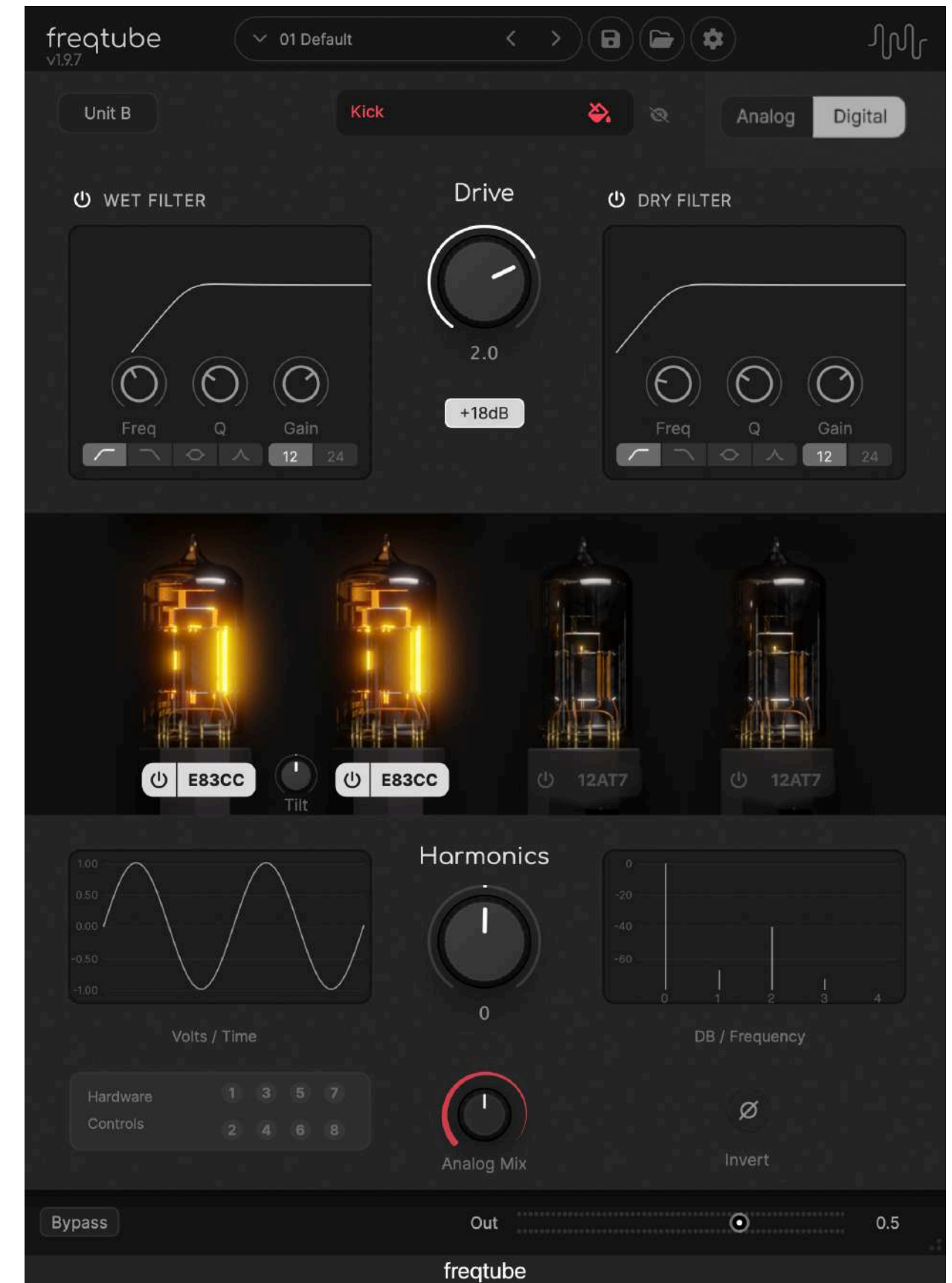
## Plugin Controls

- Drive – ハーモニックサチュレーションの量をコントロールします
- +18dB オーバードライブにより、強いサチュレーションおよびディストーションが可能です
- Harmonics – ハーモニックプロファイル（奇数/偶数成分のミックス）を調整します
- Mix – ウェット信号とドライ信号のブレンドを調整します
- Gain – 出力ゲインのトリム
- Phase – 位相を反転してアライメントを調整します
- 2系統のプライマリおよびパラレル・アナログスタイルフィルター – HPF、LPF、ピーク、バンドパスを選択可能（12/24 dB スロープ）

## DAW Compatibility

FreqTube FT1-EMU は、以下を含む主要なすべてのDAWで動作します：

- Ableton Live
- Logic Pro X
- Pro Tools
- Cubase
- Bitwig
- Studio One
- Reaper
- FL Studio
- Luna



# The Plugin

UIには、オーディオの処理経路および各コントロールが表示されます。

プリセットの読み込み、保存、および選択が可能（現在の設定はDAWプロジェクトとともに保存されます）

DAWのトラック名およびカラー  
ハードウェアノブのコントロール割り当てに使用されます  
(DAWが対応していない場合はダブルクリックでトラック名を設定)

プライマリーチューブパスフィルター  
(ハードウェアベースモデリング)  
有効化/バイパスを切り替えます

アナログチューブのドライブレベル

アナログチューブのオーバードライブ設定

クリッピングインジケータ：信号がクリッピングしている際に表示

チューブの電源をオン/オフします  
ステレオの場合は2本のチューブを有効にし、  
モノラルの場合は1本のチューブを有効にします  
チューブ間のバランス調整には TILT を使用します

ハーモニクスの可視化グラフ

オートゲイン補正付きの、アナログチューブ回路に基づく  
独自のハーモニクスコントロール

パラレルパスとプライマリーパス間のアナログミキサー



DAWが対応している場合、トラックカラーは自動的に割り当てられます  
対応していない場合は、パレットを使用して手動でカラーを選択してください  
カラーはハードウェアノブのコントロール割り当てに使用されます



チューブドライブ回路のヘッドルームを最大まで拡張します

アナログミキサーのリミッティングを有効にし、結果として  
オーバードライブが追加されます

このオプションは、ファームウェアアップデートが利用可能な  
場合に緑色で表示されます

ハードウェアが接続されている場合、デジタルエミュレーションとリアルアナログパスを切り  
替えます

表示補助 (Eye) : アクティブなオーディオパスの表示/非表示を切り替えます

パラレルパスフィルター (ハードウェアベースモデリング) 有効化/バイパス可能

パラレルパスフィルターのコントロール：ラベルをクリックすると値を入力できます

フィルタータイプ：ローパス、ハイパス、ピーキング、またはバンドパス  
(12 または 24 dB/oct)

表示されていてオフ状態のチューブは、このインスタンスで電源をオンにして使用できます  
表示されていないチューブは、別のインスタンスで使用するため選択できません

パラレルパスの位相反転 (180度の位相シフト)

出力メーターおよびDACレベルコントロール

FreqTube をバイパスする際は、このバイパスボタンを使用してください (DAW標準のバイ  
パス機能は使用しないでください)

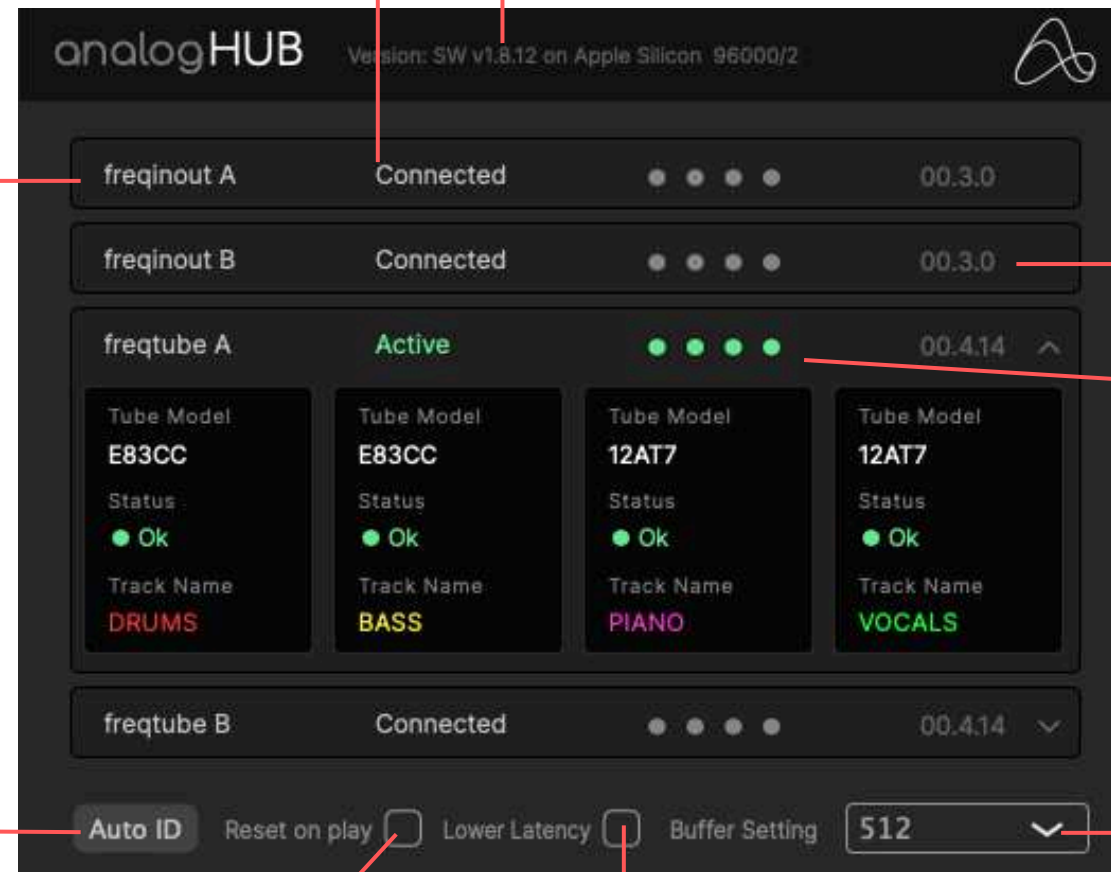
# analogHUB



Analog Hub はバックグラウンドで自動起動し、プラグインの使用に必須です。通常、Analog Hub にアクセスする必要があるのは、レイテンシーの最適化、ファームウェアの更新、または新しく追加された Freqport ユニットの認識を行う場合に限られます。

接続状態 (接続/未接続)  
バージョン  
ソフトウェアおよびファームウェアのバージョン、サンプルレート、ホストプロセッサモードを表示します

fbreqport 製品および ID (A、B など)



ファームウェア  
現在のファームウェアバージョンを表示します

チャンネルマッピング  
各ハードウェアチャンネル (×4) ごとのマッピング情報を表示します

Auto ID  
本マニュアルの「Identifying Units」ページを参照してください

再生時リセット  
将来の機能として予約されています (オフのままにしてください)

低レイテンシー  
チェックを入れると、breqport システムは可能な限りレイテンシーを最小化します。システム性能に余裕がある場合のみ選択してください

バッファ設定  
ドロップダウンメニューから調整できます。通常は 512 に設定します。この設定は DAW のバッファ設定とは無関係です

# CONTACT US

info@hayakumo.tokyo

<http://www.hayakumo.tokyo/>

---

